

第11分科会

OCRデータ転記・PC入力課題をベースとした 職場実習生の職能判定に関する取り組み

- 志村 恵(日総ぴゅあ株式会社 人財戦略室)
- 市川 洋子(日総ぴゅあ株式会社 人財戦略室)

1. はじめに

会社概要



商号	日総ぴゅあ株式会社
設立	2007年4月
従業員数	200名 ※2023年7月現在 (うち障害者社員177名) 知的156名 精神15名 身体6名
資本金	4,000万円
拠点	新横浜本社、仲町台事業所、 幸浦事業所
主な業務	事務代行、名刺作成、清掃、 軽作業、食品販売

研究の背景と目的

職場実習を重視

当社の職場環境を
ふまえて、適性を把握

AIの発達・コロナ感染症の影響
→既存業務の減少、
新規事業の拡大

実習をした業務が、
入社したらなくなっているかも！？

研究の背景と目的

新規業務に対応できる人材を
採用するための取り組みを開始

OCR課題

研究の背景と目的

- OCR (Optical Character Reader) データを活用した課題

紙文書をスキャナーで読み込み、書かれている文字を認識してデジタル化する技術

- 見本の文字を、枠内に正確に転記する

- ✓ 形知覚能力、情報処理スピード、空間認知能力、作業姿勢、集中力などを把握できる

- ✓ 制限時間を設けず、柔軟に実施できる

研究の背景と目的

2022年度職場実習生にOCR課題を実施
2023年度採用につながった人とそうでない人とで
取り組み方に違いがあるか分析する



アセスメントとしての可能性を探索する

2. 研究の方法

OCR課題の概要

対象者

2022年4月1日～2022年3月31日までの職場実習生

実施方法

実習1日目または2日目
手書き課題・PC課題の2種類
※事務系希望者はPC課題必須

内容

見本の文字(英数字)を枠内に書き写す／入力する
各課題は10枚で、内容は共通
PC課題はMicrosoft Excelを使用

手順

- ①課題開始時にやり方・ルールを記載した「注意事項」の用紙を提示
- ②課題を行う
- ③1枚目でルールと違うやり方をしていたら修正する
- ④課題を進めるのが著しく困難な場合は中断

採点と分析方法

- 1枚あたりの実施時間、ミス数、ミスの種類を記録
- 課題実施中の行動観察



作業姿勢

集中力

修正の指示への
反応

ミスの種類

ミスの種類	定義
文字抜け	必要な文字が抜ける
余分な文字	見本にない文字が余分に加えられる
違う文字	見本と違う文字になっていたり、大文字と小文字が入れ替わったりする
読めない文字 (手書き)	修正テープで消えかかっていたり、文字がつぶれたりする
はみ出し (手書き)	枠外に文字がはみ出す
余分な線 (手書き)	見本の文字通りではあるが、余分な線が付け足される
ルールと違う書き方 (手書き)	指定のルールとは違う書き方をする
入力方法がわからない (PC)	入力・操作方法がわからない

3. 研究の結果

対象者の概要

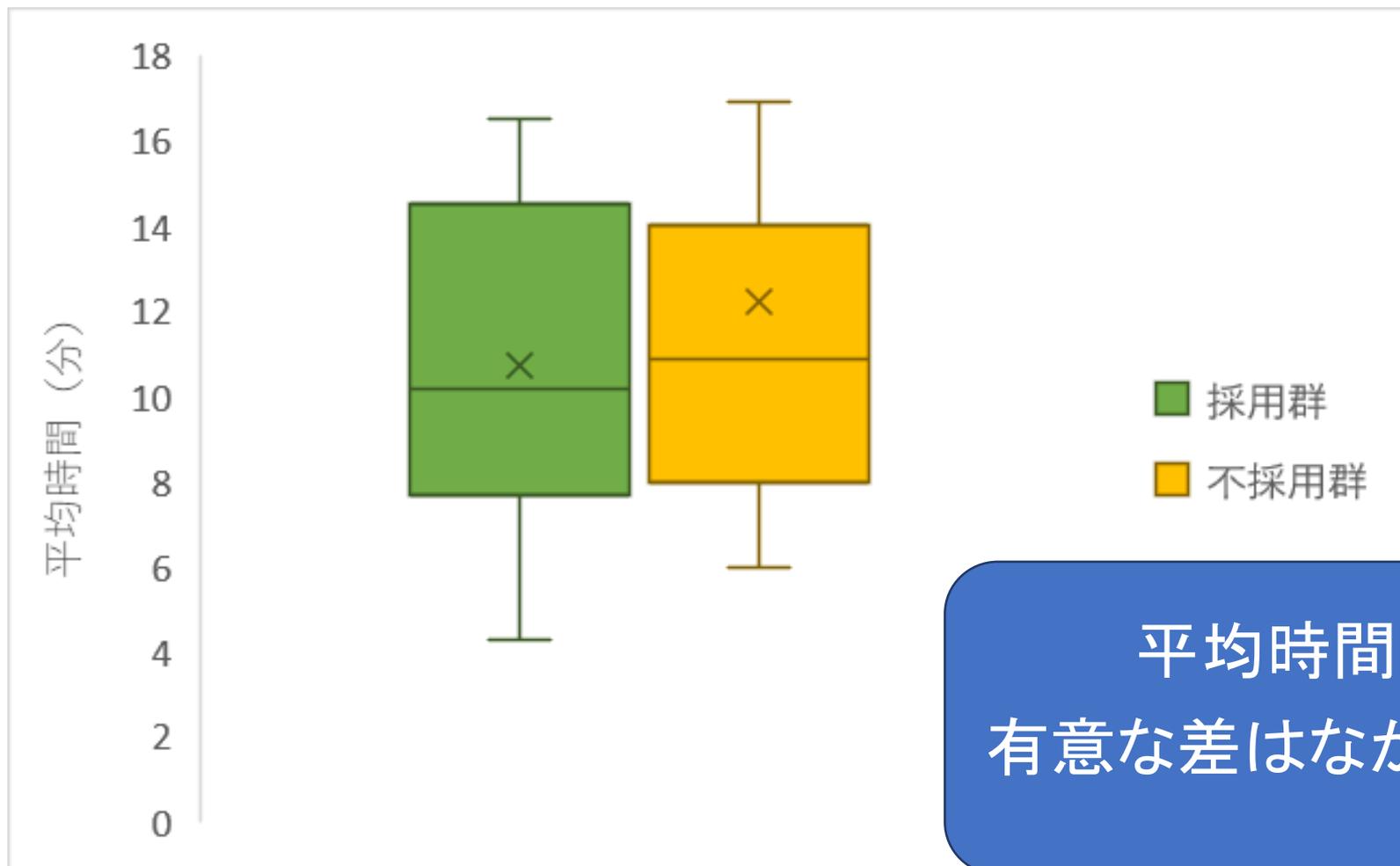
対象者：34名
(知的26名 発達5名 精神2名 聴覚1名)



採用群 15名
(PC実施者11名)

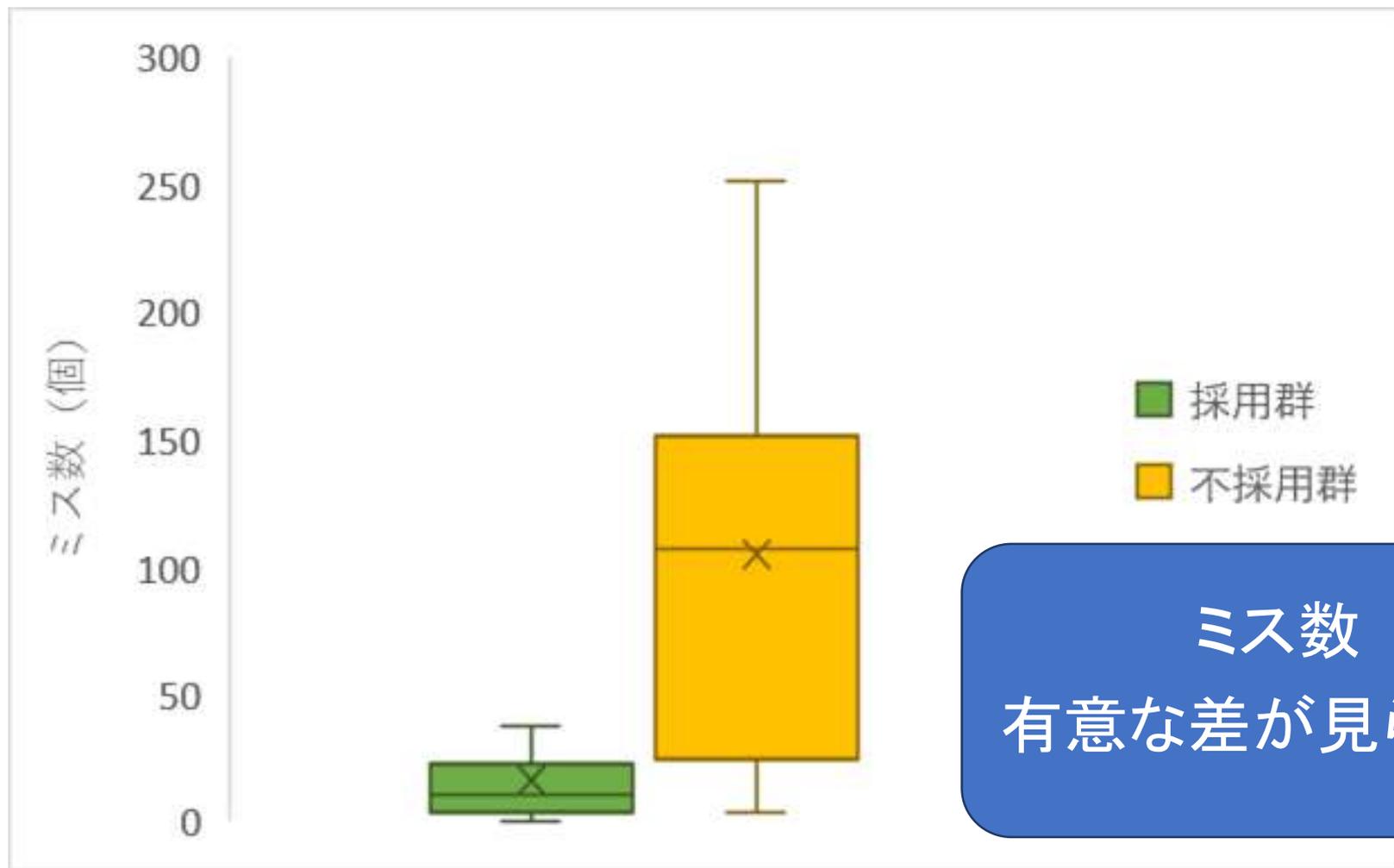
不採用群 19名
(PC実施者11名)

手書き課題



平均時間
有意な差はなかった

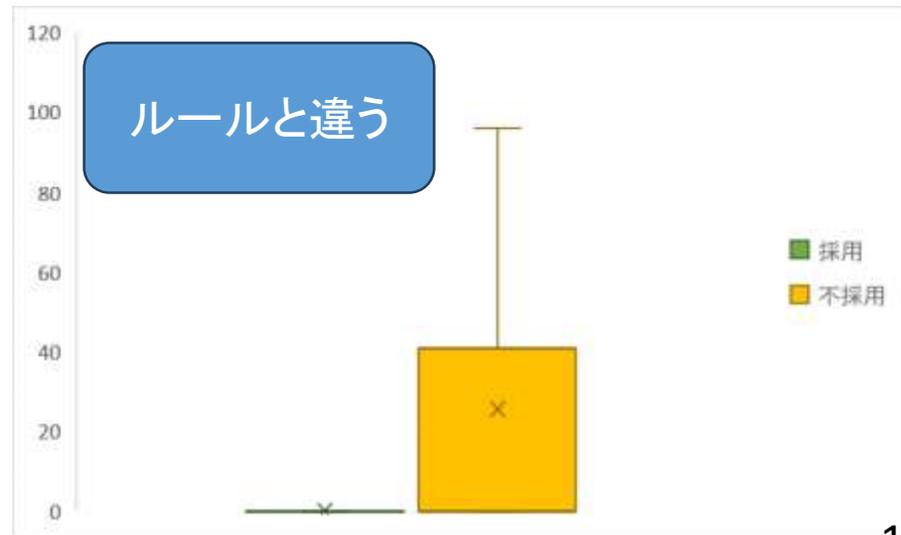
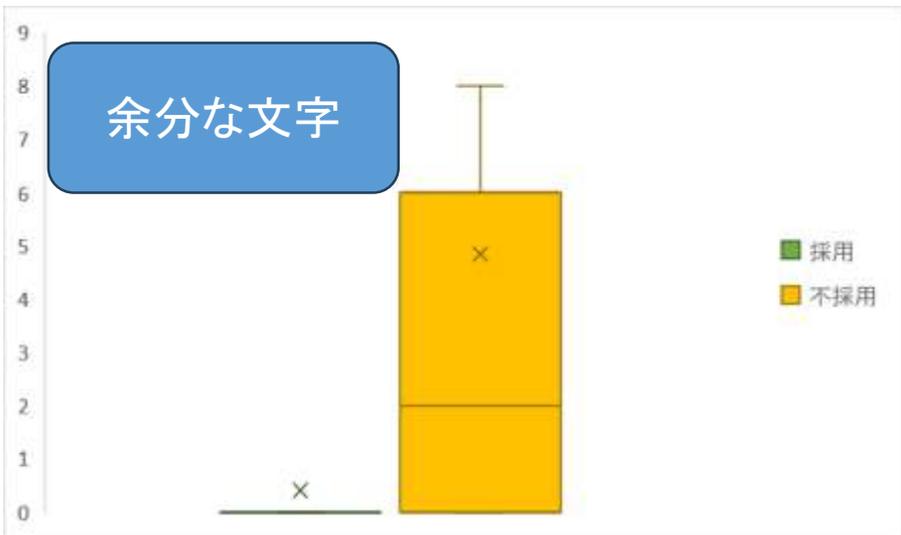
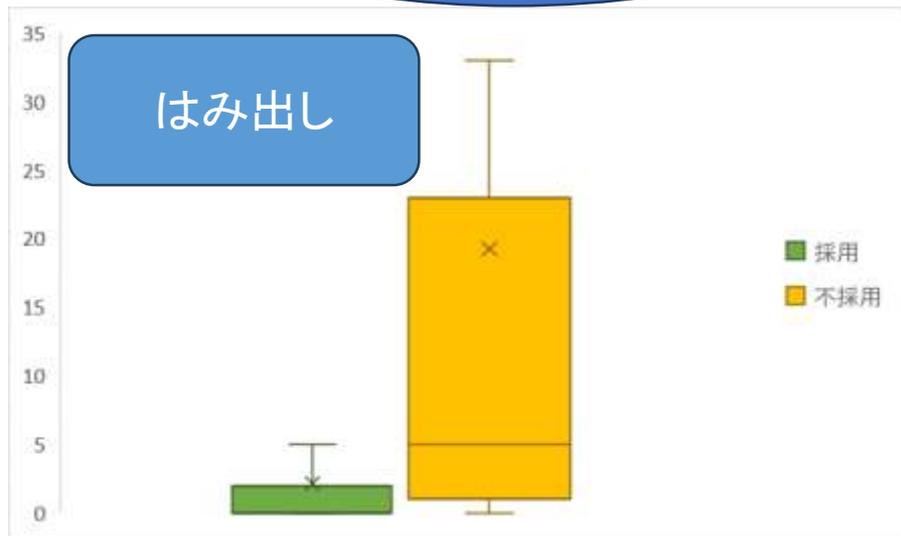
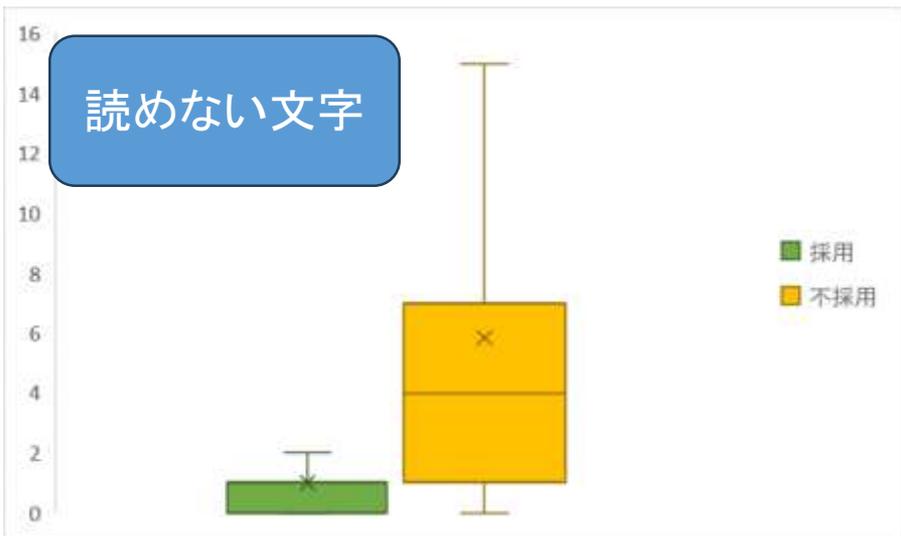
手書き課題



ミス数
有意な差が見られた

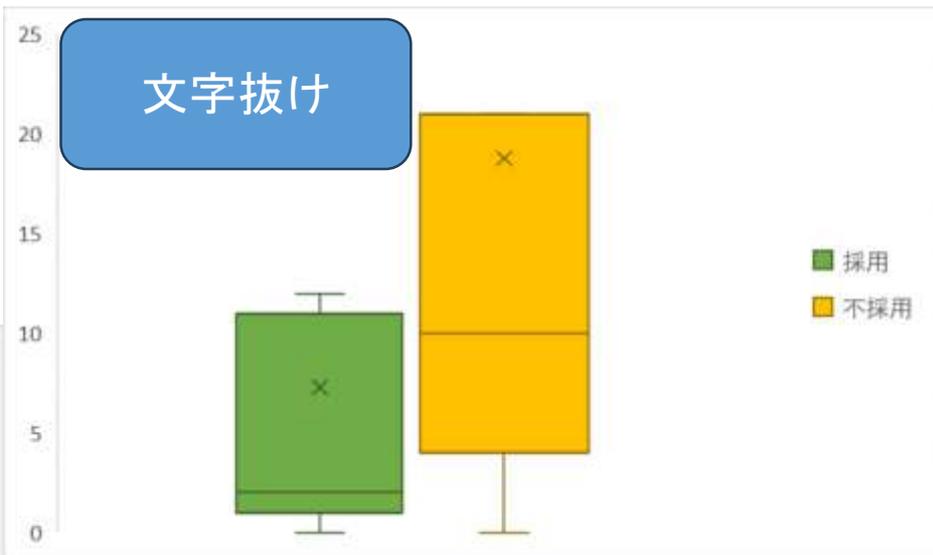
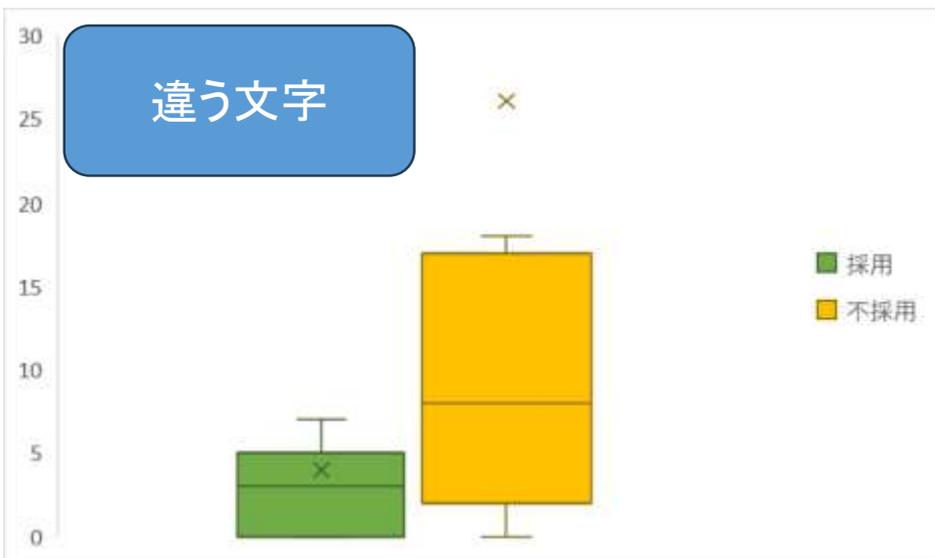
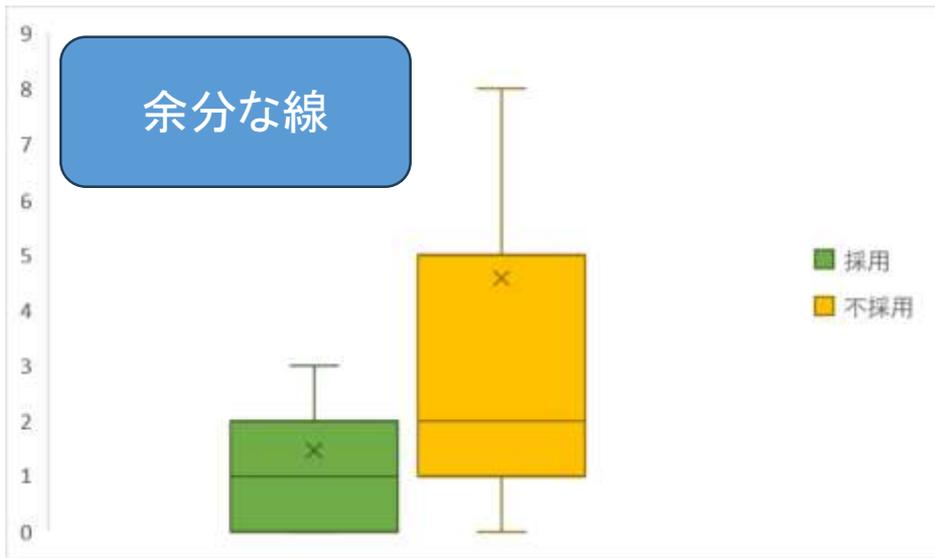
手書き課題

有意な差あり

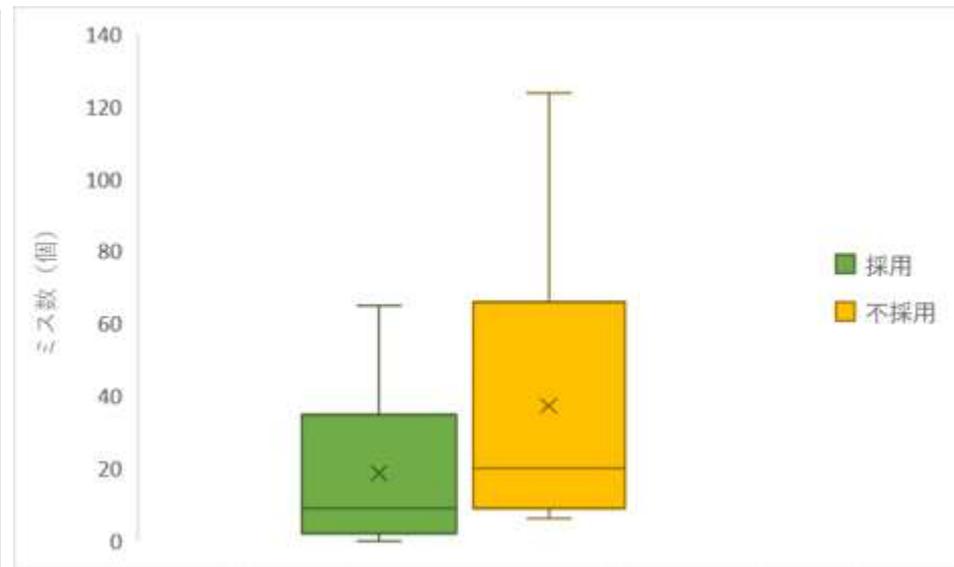
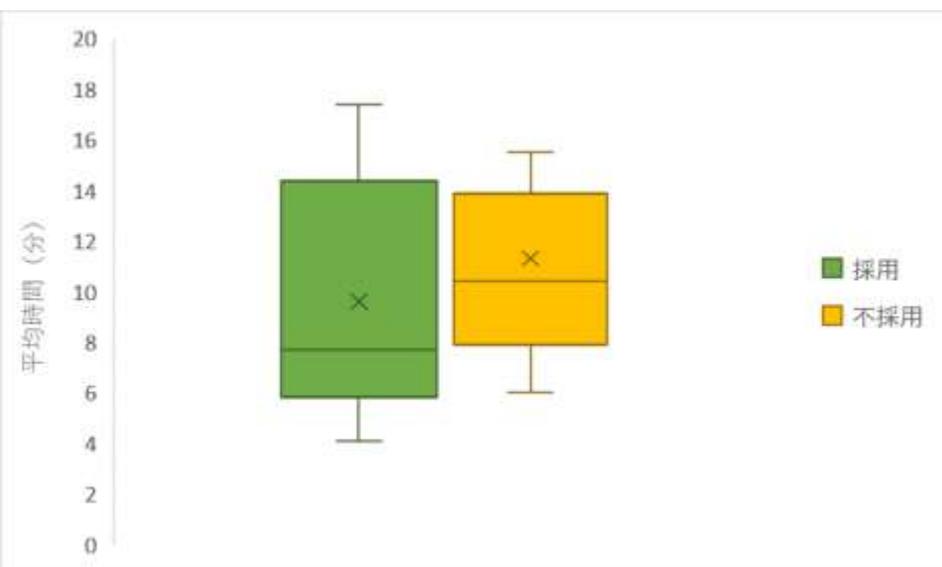


手書き課題

有意な差なし



PC課題



平均時間・ミス数どちらも
有意な差は見られなかった

取り組みの様子から

採用群

- 徐々にミスが減る、スピードが速くなる
- 修正の指示にスムーズに対応できる
- ペースが安定している

不採用群

- 修正の指示に対しイライラする、受け入れられない
- 注意散漫、周囲の動きを気にする
- 途中で手が止まる、爪いじりをする
- 1枚にかかる時間にムラがある

4. まとめ

考察

採用群と不採用群では、
手書き課題のミス数とパターンに違いがあっ

読めない文字
作業の丁寧さ

はみ出し
空間認知能力

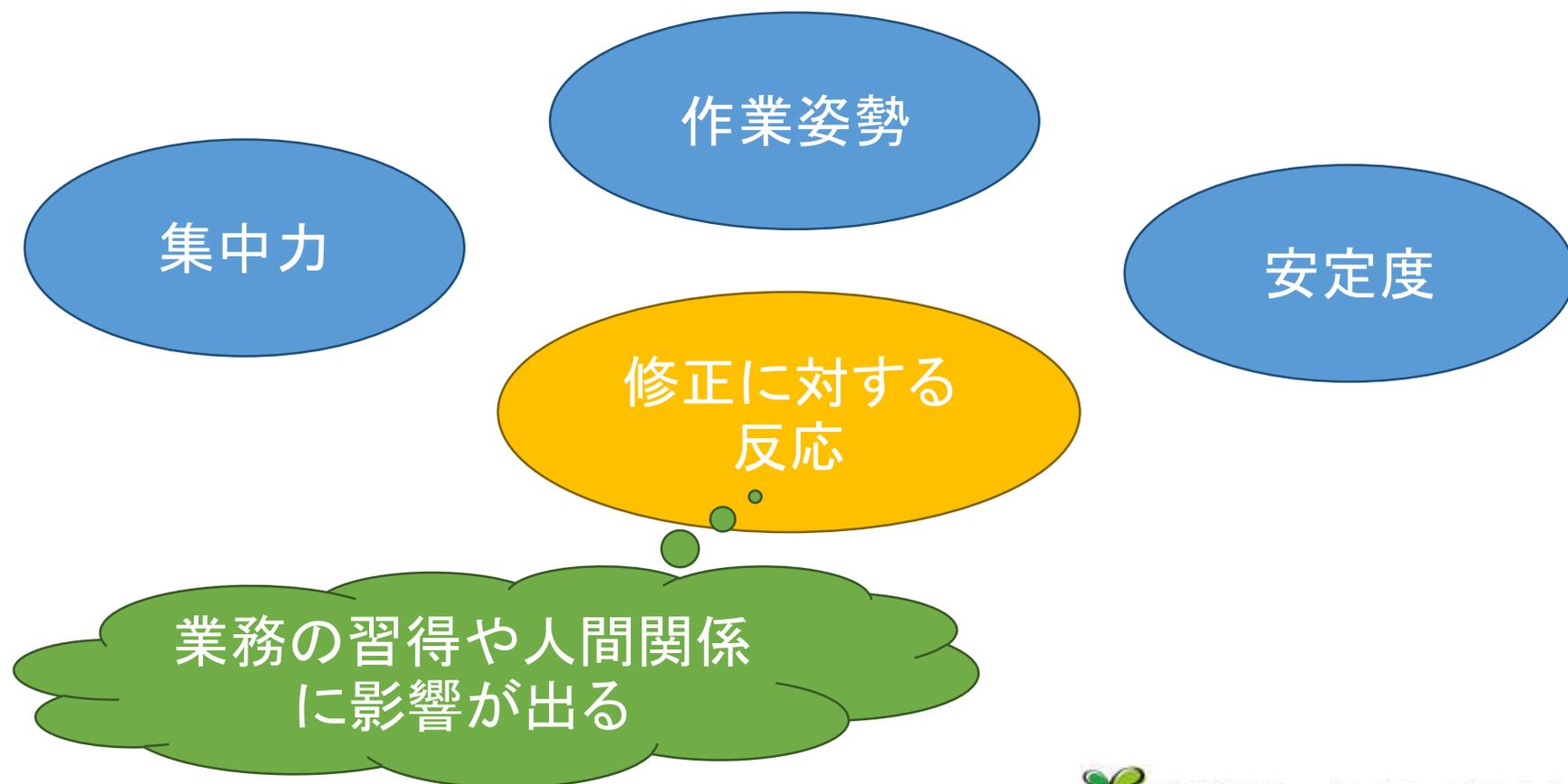
余分な文字
見本を正しく理解する

ルールと違う
指示・ルールを守る

仕事の基礎となる能力を把握

考察

行動観察からも様々な情報を得ることができた



考察

PC課題では差が見られなかった

PC操作自体に
慣れていない
実習生が多い



手書き課題よりも
PC課題の方が
スムーズな人もいた



軽作業から事務に配置転換
活躍している

業務配置の参考として実施！

まとめと今後の展望

✓OCR課題のアセスメントとしての可能性を探索

実習生の傾向を把握するツールとして、活用できる！

✓今後は2023年度実習生や、すでに働いている社員にもOCR課題を実施し、さらに分析を進める